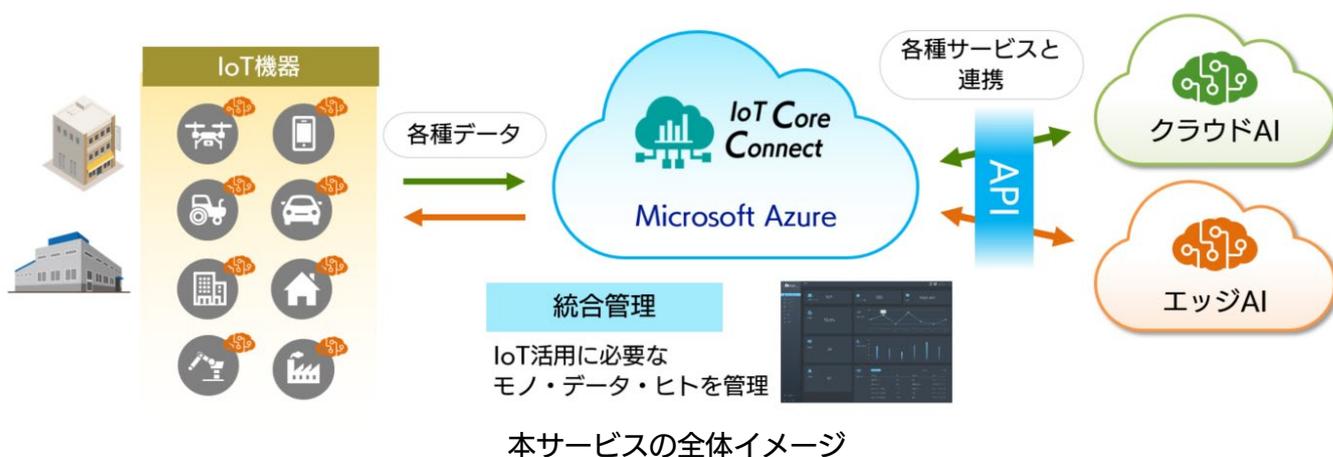


# モノやサービスと IoT を連携するプラットフォームサービス提供開始

～IoT 活用に必要なサービスをつなげる IoT Core Connect で IoT のビジネス化を支援～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：阿多 親市、以下「SBT」）は、本日より、「IoT 活用に必要なサービスをつなげる」をコンセプトとしたプラットフォームサービス IoT Core Connect（アイオーティーコアコネクト）の提供を開始いたします。

本サービスは、日本マイクロソフト株式会社が提供するクラウドプラットフォーム Microsoft Azure で、エッジコンピューティングを含む IoT、AI（人工知能）を連携し、IoT 活用に必要なモノ・データ・ヒトを統合的に管理するサービスをシームレスに提供することで、メーカーや BtoB サービスを提供する企業などの IoT のビジネス化を実現します。



## ●IoT Core Connect の特長

### 1. Microsoft Azure を活用したセキュアで拡張性の高いプラットフォーム

IoT 機器の管理対象数の増加や収集データの増大に伴う拡張性や導入コストおよび操作性のバランスを取りながら、クラウドやセキュリティの拡張拡充が可能です。さらに、顧客ごとの要望に応じたアプリケーションの開発や Microsoft Azure 上のさまざまなアプリケーションとの連携も可能です。

### 2. IT 人材ではなく"利用者"目線のユーザーインターフェース

IoT のビジネス化には IoT/AI の専門家が欠かせません。しかし、IT 人材が売り手市場の昨今、国内における IT 人材の多くは IT 企業に所属しており、それ以外の企業にとってはデータサイエンティストや IoT/AI の開発経験者の獲得や維持が難しい現状です。そこで、本サービスの UI は、IoT/AI 開発経験者をほぼ不要とした仕様になっています。

### 3. IoT ビジネスに必要な統合管理機能

拡張性の高いクラウドプラットフォームと利用者目線の UI で、デバイス管理、データ管理、ユーザー管理を統合的に管理することが可能です。さらに、パートナーのサービスとの連携をシームレスにすることでお客様の多様なニーズに対応することができます。

詳細はこちら：<https://www.softbanktech.jp/service/list/iot-core-connect/>

報道関係者様向け  
お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ（吉田、與儀）  
TEL：03-6892-3063 / Email：[sbt-pr@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp)

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

※Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の各国における登録商標または商標です。

## ■ IoT Core Connect の機能および画面イメージ

### <機能>

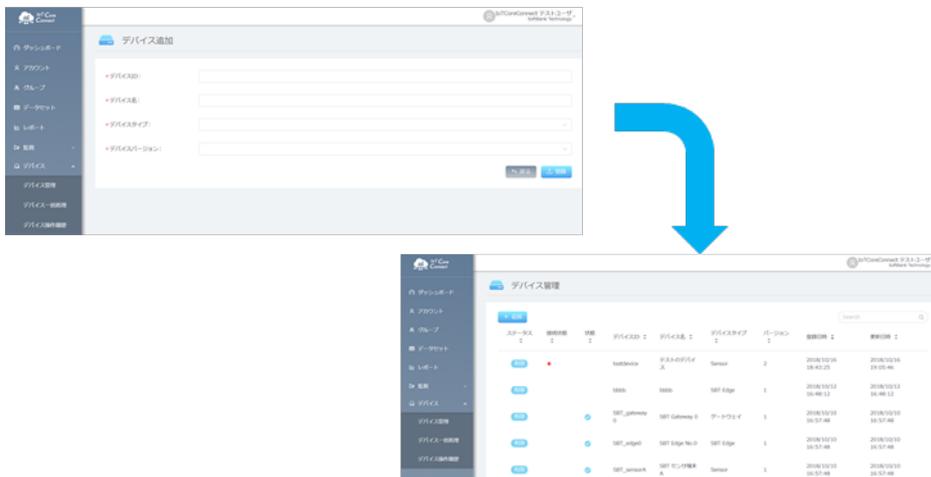
豊富な導入実績がある Microsoft Azure の IoT サービスを活用し、IoT 機器の管理や収集したデータの管理・可視化をワンストップで提供する基本機能に加え、フィールドサービスやファシリティマネジメントなどの業務別テンプレート、AI、OTA アップデート、セキュリティなどの各種サービスと連携する拡張機能で構成されます。



### <デバイス管理のイメージ>

IoT 機器の固有情報を入力し、登録ボタンを押下するだけで、簡単に機器を登録できます。デバイス管理の一覧では、機器の状況（起動中・停止中・故障）も確認することができます。

### デバイスを登録すると



デバイスが追加され、ステータスの確認が可能に

報道関係者様向け  
お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ (吉田、與儀)

TEL : 03-6892-3063 / Email : [sbt-pr@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp)

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

※Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の各国における登録商標または商標です。

## <データ管理のイメージ>

センサーから収集した情報が蓄積されたデータベースや機械学習用データなどをデータセットに追加できます。データ可視化機能として、さまざまなグラフやリストが用意されており、開発なしで自社独自のレポートを作成することができ、作成したレポートはワンクリックでいつでも最新の状況を確認することができます。

### データセット（収集データ）を追加

The image shows two overlapping screenshots of the IoT CoreConnect dashboard. The top screenshot displays the 'データセット編集' (Edit Data Set) form, where a 'データセット名' (Data Set Name) is entered as 'センサデータ' (Sensor Data). A blue arrow points from this form to the bottom screenshot, with the text 'データセットがリストに追加される' (Data set is added to the list). The bottom screenshot shows the 'データセット' (Data Set) list, which contains three entries: '電圧検量', 'センサデータ', and 'センサデータ'. A second blue arrow points from this list to a 'レポート' (Report) visualization, with the text 'データセットを選択してレポートを作成' (Select data set to create report). The report visualization shows three line graphs and a table of data.

## <ユーザー管理のイメージ>

ユーザーアカウントを登録し、必要な機能にアクセスできるように設定されたグループに追加することで、IoTサービスを適切に運用できます。アカウント管理の一覧ではステータス確認や操作ログも確認することができます。

### ユーザーアカウント作成

The image shows two overlapping screenshots of the IoT CoreConnect dashboard. The top screenshot displays the 'アカウント' (Account) management page, which lists several user accounts with columns for 'グループ' (Group), 'メールアドレス' (Email Address), 'パスワード' (Password), '有効期限' (Valid Until), and '更新日時' (Last Updated). A blue arrow points from this list to the bottom screenshot, which shows the 'アカウント編集' (Edit Account) form for a user named 'test'. The form includes fields for 'グループ' (Group), 'パスワード' (Password), and 'アカウント種別' (Account Type), with a '権限設定' (Permission Setting) section below.

グループ単位で必要な機能への権限設定可能

報道関係者様向け  
お問い合わせ窓口

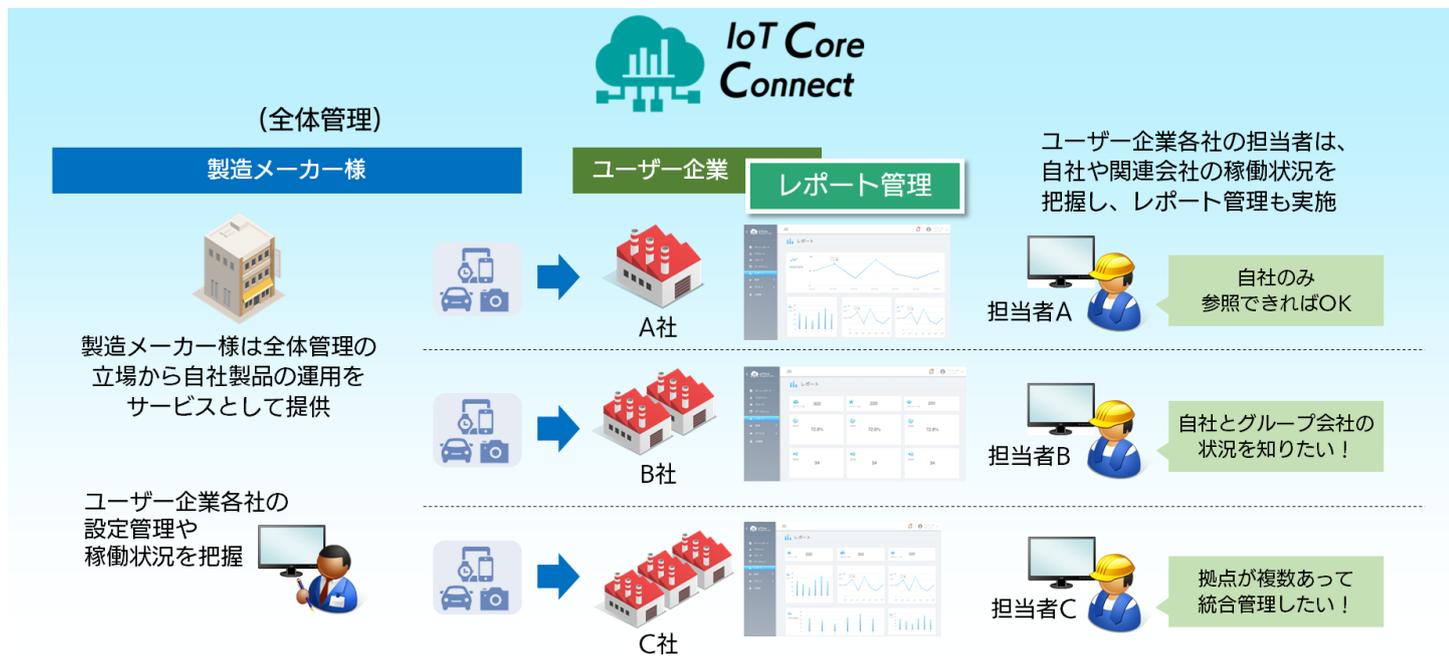
ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ（吉田、與儀）

TEL : 03-6892-3063 / Email : [sbt-pr@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp)

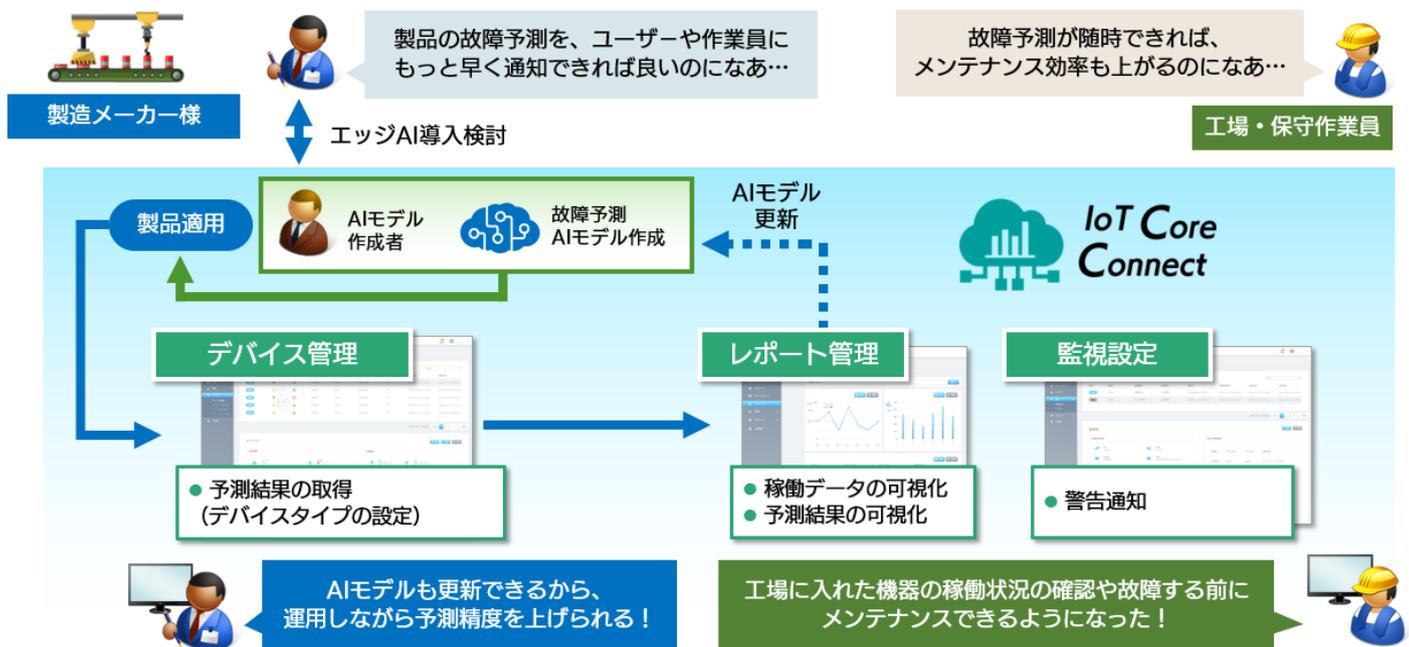
※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。  
※Microsoft Azureは、米国 Microsoft Corporation の各国における登録商標または商標です。

## IoT Core Connect の活用イメージ

### <顧客企業管理によるユーザーごとの情報管理>



### <デバイス管理とAIが連携したメンテナンス作業効率化>



報道関係者様向け  
お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ (吉田、與儀)

TEL : 03-6892-3063 / Email : [sbt-pr@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp)

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

※Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の各国における登録商標または商標です。

また、今後 SBT では本サービスを活用してメーカーや BtoB サービスを提供する企業などの IoT のビジネス化を推進していくパートナーを広く募り、パートナーと共に IoT 社会を推進していきます。本サービスの提供開始にあたり、以下の企業よりご賛同いただいています。(以下、会社名 50 音順、全 15 社)

株式会社アラヤ / 株式会社エイシング / 岡谷エレクトロニクス株式会社 / 株式会社金沢エンジニアリングシステムズ / クラウディアン株式会社 / 株式会社コンテック / サイバートラスト株式会社 / サンダーソフトジャパン株式会社 / センスウェイ株式会社 / 東京エレクトロン デバイス株式会社 / 日本ヒューレット・パカード株式会社 / 日本マイクロソフト株式会社 / 株式会社マクニカ / LeapMind 株式会社 / VIA Technologies, Inc.

また、以下の企業よりご賛同のコメントをいただいております。(以下、会社名 50 音順、全 13 社)

●株式会社アラヤ 代表取締役社長 金井 良太 氏

「株式会社アラヤは IoT Core Connect のサービスリリースを心より歓迎いたします。AI 実装がクラウドだけでなくエッジ側にも拡大している現在において、セキュアで拡張性の高いプラットフォームで統合管理できる仕組みは必要不可欠です。弊社もソフトバンク・テクノロジー様と協力し、お客様の課題を解決する AI アルゴリズム、そして Deep Learning の演算量削減技術を提供してまいります。」

●株式会社エイシング 代表取締役社長 出澤 純一 氏

「AISing は、今回発表の「IoT Core Connect」のサービスリリースを歓迎します。IoT 技術領域は、今後急速に導入・発展が進むでしょう。IoT における安心・安全の環境が、本サービスによって容易かつ低コストで実現できることは、さらなる技術革新を支える基盤になると確信しております。AISing は独自 AI ソリューションをエッジ側ではチップ・ボード形式、クラウド側では Rest API 形式で提供しており、SBT 様の本サービスとのシナジーが高いと確信しております。」

●株式会社金沢エンジニアリングシステムズ 技術部長 小西 浩之 氏

「金沢エンジニアリングシステムズは「IoT Core Connect」のサービスリリースを心よりお祝い申し上げます。弊社は創業以来 30 年、組み込み・制御系ソフトウェアの開発事業で事業拡大して参りました。IoT を活用した事業では、エッジコンピューティング、IoT ゲートウェイを軸に IoT 化のサポートをしており、今回発表されたサービスと連携することで、両社でエッジデバイスからクラウドまでの IoT サービスの提供を実現することができます。」

●クラウディアン株式会社 代表取締役社長 太田 洋 氏

「IoT Core Connect の提供開始を心より歓迎いたします。当社が提供する AI の推論実行が可能なエッジヘビーコンピュータ「CLOUDIAN AI BOX」は Microsoft Azure と連携していることから、IoT Core Connect のお客様のエッジ AI 装置として活用いただけます。高精細映像 IoT やリアルタイム処理が求められる IoT など、多くのユースケースにおいてお役に立てることと期待しています。」

●株式会社コンテック 常務執行役員 ソリューション開発部長 吉田 雅一 氏

「株式会社コンテックは、ソフトバンク・テクノロジー様の新プラットフォームサービス「IoT Core Connect」

報道関係者様向け  
お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ (吉田、與儀)

TEL : 03-6892-3063 / Email : [sbt-pr@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp)

\*本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

\*Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の各国における登録商標または商標です。

の発表を歓迎します。IoTに必要なソフトウェア機能を標準搭載した当社のエッジデバイス「CONPROSYS」と「IoT Core Connect」との組み合わせによって、開発要素が大幅に削減され、お客様の初期投資額が大幅に抑えられることでしょう。多様な業界で参入障壁が劇的に下がり、IoT活用の幅がより広がるものと確信しています。」

●サイバートラスト株式会社 代表取締役社長 眞柄 泰利 氏

「サイバートラストは、ソフトバンク・テクノロジー株式会社のプラットフォームサービス「IoT Core Connect」の発表を歓迎いたします。サイバートラストでは、IoTデバイスを利用したサービス事業者様が、セキュリティを確保した状態で長期間にわたり必要なデバイスのアップデートを安全に行うことができるようセキュアIoTプラットフォームを提供しています。今後もサイバートラストはソフトバンク・テクノロジー株式会社と連携し、安全なIoTデバイスの接続とライフサイクル管理を実現し豊かで安全なIoT社会の実現に尽力してまいります。」

●サンダーソフトジャパン株式会社 代表取締役社長 今井 正徳 氏

「サンダーソフトは、ソフトバンク・テクノロジー様の「IoT Core Connect」の発表を心より歓迎いたします。急速にニーズが高まるIoTエッジデバイスに向け、サンダーソフトが提供するAI×IoTのデバイス開発プラットフォーム「Thundercomm TurboX SoM」は、IoT Core Connectが持つ豊富な統合管理、データ管理、ユーザー管理、デバイス管理の機能と連動し、エンドツーエンドの優れたエッジAIソリューションを提供することが可能となります。今後も弊社はAI×IoTの領域において、幅広いお客様のニーズに応えるため、ソフトバンク・テクノロジー様との協業を深めてまいります。」

●センスウェイ株式会社 代表取締役社長 神保 雄三 氏

「センスウェイは、ソフトバンク・テクノロジー株式会社によるMicrosoft Azureを基盤としたIoT/AIを用いたIoT Core Connectの提供開始を歓迎いたします。センスウェイはLPWAのLoRaWANによるIoT通信プラットフォームを提供しております。センスウェイはソフトバンク・テクノロジー株式会社とサービス連携することでLPWAネットワークを含めたワンストップサービスとして、国内メーカー様のIoT製品のサービスリリースの早期実現と安定したサービス提供に貢献していきます。」

●東京エレクトロン デバイス株式会社 執行役員 クラウドIoTカンパニープレジデント 初見 泰男 氏

「東京エレクトロンデバイスは、ソフトバンク・テクノロジー株式会社のMicrosoft Azureを活用した「IoT Core Connect」の発表を心より歓迎いたします。弊社はパートナー様と共にMicrosoft Azureを活用したIoTソリューションを展開しており、今後、両社が協力することでAzure IoTビジネスの拡大を加速し、より多くのお客様のIoTビジネスにおける課題を解決できるものと確信しております。」

●日本マイクロソフト株式会社 執行役員 常務 パートナー事業本部長 高橋 美波 氏

「日本マイクロソフトは、ソフトバンク・テクノロジー株式会社によるMicrosoft Azureを基盤としたIoT/AIを用いたサービスの開発を心より歓迎いたします。ソフトバンク・テクノロジー株式会社を持つMicrosoft Azureへの高い技術力で実現する本サービスが、企業が抱える経営課題の解決だけでなく、ビジネスの大きな成長を促進するサービスとなることを確信しております。今後も日本マイクロソフトはソフトバンク・テクノロジー株式会社と連携し、お客さまのビジネスに新たな価値をもたらす支援をしてまいります」

●株式会社マクニカ 取締役 クラビスカンパニー プレジデント 佐藤 剛正 氏

報道関係者様向け お問い合わせ窓口	ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ (吉田、與儀)
	TEL : 03-6892-3063 / Email : <a href="mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp">sbt-pr@tech.softbank.co.jp</a>

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

※Microsoft Azureは、米国Microsoft Corporationの各国における登録商標または商標です。

「IoT Core Connect の提供開始を心より歓迎いたします。弊社が販売代理店をしております NVIDIA Corporation の AI（人工知能）関連製品、クラウドファン株式会社のエッジヘビーコンピュータ「CLOUDIAN AI BOX」に加え、IoT Core Connect と連携した AI ソリューションを今後提案していきます。ソフトバンク・テクノロジー株式会社との連携により、AI 市場のさらなる発展を期待しております。」

● LeapMind 株式会社 代表取締役社長 松田 総一 氏

「LeapMind 株式会社は、ソフトバンク・テクノロジー株式会社の「IoT Core Connect」の発表を心より歓迎致します。LeapMind は量子化ディープラーニングモデルの設計・構築からハードウェア実装に必要な回路の合成に至る一連のフローをシームレスに実現可能にする組込みディープラーニング構築スイート「DeLTA-Core」を提供しており「IoT Core Connect」と連携することで、ディープラーニング技術をあらゆるモノに適用する DoT（Deep Learning of Things）の世界が実現すると確信しています。」

● VIA Technologies, Inc. Vice-President of International Marketing Richard Brown

「ソフトバンク・テクノロジー様の「IoT Core Connect」の発表を心より歓迎致します。弊社は自社製 Arm SoC, x86 CPU を搭載した H/W メーカーですが、IoT/AI のマーケットでは Cloud が必須の中で、今回の発表はこのマーケットを更に発展させる物と感じております。我々の製品の殆どが Azure IoT Certified を取得していますが、実際のお客様へ優れたユーザビリティを提供できるのは、広い知見と今までの多くの経験ならではのソリューションと確信しております。」

パートナーおよびお客様と共に、IoT ビジネスの立ち上げと拡大を推進し、生活者や社会全体に対して IoT の付加価値を提供することに貢献していきます。

報道関係者様向け お問い合わせ窓口	ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ（吉田、與儀） TEL：03-6892-3063 / Email： <a href="mailto:sbt-pr@tech.softbank.co.jp">sbt-pr@tech.softbank.co.jp</a>
----------------------	--

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

※Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の各国における登録商標または商標です。